



議会だより

令和8年9月15日発行



目指せ日本一!

定例議会

契約

(仮称) 新畝橋
令和11年度完成を目指す

2ページ

一般
質問

14議員が
町の考えを問う

5～12ページ

シリーズ interview
この人に聞く

ティーボールチーム全国大会へ 
監督 建部 正明 さん

13ページ

 皆様から寄せられたお便り

13ページ

発行: 広島県海田町議会

編集: 広報広聴調査特別委員会

〒736-8601

広島県安芸郡海田町南昭和町14-17

TEL (FAX) (082) 823-9218

E-mail gikaijim@town.kaita.lg.jp

ホームページ

海田町議会

検索 

議会だより電子版はこちら



⑨月定例議会を9月1日から9日まで開きました。

工事請負契約の締結や補正予算などについて慎重に審議しました。
ここでは主なものを紹介します。



令和11年度に完成予定

契約

(仮称) 新畝橋
橋脚工事

令和6年、7年に引き続き、
(仮称) 新畝橋1橋脚工事契約を締結することになりました。

契約先

シンクコンストラクション
株式会社

契約額

1億5235万円

工期

令和9年7月30日まで

補正予算

一般会計

総額5235万円

主な内容は次のとおりです。

都市再生整備

計画を策定

939万円



廿日市市の施設です

こんなのができたらいいな～

海田東地区の拠点において、現在策定を進めている「地区拠点施設整備基本構想・計画」と連動し、地域の特性を活かしたまちづくりを総合的かつ一体的に推進するための計画を策定します。

決算認定

令和7年度

決算を認定

決算審査特別委員会に付託して審査を行った結果、委員長から「認定すべき」との報告がなされ、採決の結果、一般会計、特別会計、水道事業会計、下水道事業会計ともに全会一致で認定しました。

3～4ページに関連記事

人事

人権擁護委員の推薦

12月31日に任期満了となるため、次の者を法務大臣に推薦することとしました。

被推薦者(任期3年)

椿靖さん(再任)

松井知己さん(再任)

植田隆司さん(新任)

長谷川得江さん(新任)

全会一致で可決した議案

議案名		ページ
9月定例議会	令和7年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率…健全財政であった	—
	人権擁護委員の推薦…任期満了に伴い、4名を適任であると認めた	2
	工事請負契約の締結…(仮称)新畝橋橋脚工事の請負契約を締結	2
	令和8年度補正予算(一般会計)	2
	令和7年度決算の認定…認定	2
	令和7年度水道事業・下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定…認定	2

令和7年度 決算審査特別委員会



8月末時点では蛍光灯もLED化

税とくらし

決算審査特別委員会を9月7日に開きました。
この委員会は、議員7人で構成し、町長をはじめ関係職員の出席を求め、各会計の決算について、慎重に審査しました。
その結果、全ての会計について全会一致で認定するべきものと決定しました（2ページに関連記事）。

Q 水銀灯と蛍光灯のLED化の進捗状況は。

A 令和7年度末で全体の88・52パーセント。水銀灯は完了し、蛍光灯は継続して実施する。

Q 職員の海外派遣研修の行先と成果は。

A オランダとスウェーデン。まちづくり、福祉、教育の知見が得られ、今後の施策に展開する。

Q Aーシステム導入の成果は。

A 文章校正や企画立案において、2168時間の削減が図れた。

Q ふるやう納税返礼品について町ゆかりの品とは。

A 町内事業者の食料品・物品など66件を、ゆかりの品として定めている。

Q 野良犬野良猫対策事業について、制度が使いにくいという声は届いてないか。

A 一部あり、必要に応じて見直しも視野に入る。

健康と福祉

Q 1歳6か月・3歳・5歳児健診の受診率が高い理由は。

A 保育士の集まる場で年間スケジュールを示し、理解を求めること。併せて、受診しない場合には、訪問し受診勧奨を行っている。

Q 自殺者の減少はどのような対策をしたのか。

A 相談できる窓口を設け、周知した。

Q 高齢者の介護予防や社会参加などの推進を図ったとあるが、何をもって判断したのか。

A 高齢者いきいき活動ポイントの奨励金申請時にアンケートを実施した。項目に「外出機会が増えた」などがあり、その結果をもって判断した。



お父さんも育児参加してます！

まちづくり



いつできるの？

Q 町道6号線バイパスの用地買収が年度末に急遽契約するなど予算を消化できたが、全体では、進んでいない。計画に無理があったのでは。

A 地権者の理解を得ながら進めていく。

Q 急傾斜地崩壊防止事業の対象は。

A 成本、国信地区の2か所が対象。

Q ひろしまの森づくり事業の実施場所は。

A 放置林整備を行い、観音免地区や赤羽地区などを整備した。

Q 住宅等浸水対策費補助事業の止水板設置2件とあるがその内訳は。

A 2件とも個人に補助。

教育

Q 学力向上総合対策事業の具体的な内容は。

A 各種学力調査から児童生徒の課題を分析し、授業、学習、家庭学習での効果的な指導方法を提案し、各学校の取り組みを牽引するもの。

Q 不登校児童生徒の割合が前年度より減少したが、どのような対策を行ったのか。

A 学校や保護者との連携、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの活用、本人の状態に応じた教育相談を行った。

Q 不登校児童生徒への支援で課題となったことは。

A 一人ひとり背景や課題が異なるため、児童生徒の状態を適切に見立て、関係機関と連携して本人に合った支援につなげることである。

Q 小学校競技力向上対策事業では何をしたのか。

A 海田高校と国際学院高校の陸上部員を講師として招き、陸上競技の指導を行った。



コーチは高校生